

平成30年度総合体育大会 柔道競技大会 実施要項

1	大会名	平成30年度長野県高等学校総合体育大会柔道競技大会
2	主催	長野県高等学校体育連盟・長野県教育委員会
3	共催	公益財団法人長野県体育協会・長野県柔道連盟
4	後援	上田市教育委員会・信濃毎日新聞社
5	主管	長野県高等学校体育連盟柔道専門部
6	期日	平成30年5月26日(土)・5月27日(日)
7	会場	上田自然運動公園総合体育館 <上田市>
8	日程	開会式 5月26日(土) 9時30分～ 競技開始 5月26日(土) 9時50分～ 5月27日(日)9時30分～ 閉会式 5月27日(日) 14時00分～
9	参加資格	県総合体育大会参加資格に準ずる
10	参加制限	<p>(1) 参加数 男子 団体校数制限なし(地区予選を経ること) 個人7階級各8名 女子 団体校数制限なし(地区予選を経ること) 個人7階級各8名</p> <p>(2) 男子団体試合 1校1チーム、監督1名、選手5～8名をエントリーする。(最低5名のエントリーが必要) エントリー後の選手変更は認めない。 5月25日(金)午後3時までに選手5名、補欠1名のオーダーを提出する。</p> <p>(3) 女子団体試合 1校1チーム、監督1名、選手3～6名をエントリーする。(最低3名のエントリーが必要) エントリー後の選手変更は認めない。 5月25日(金)午後3時までに選手3名、補欠1名のオーダーを提出する。</p> <p>(5) 個人試合 計量に合格した者とし、補欠の補充は認めない。</p> <p>(6) その他、以下の点に留意すること。</p> <p>ア 新入生の大会参加について 新入生の練習および大会参加については、事故防止、安全確保について十分に留意し考慮すること。尚、本年度4月より柔道を始めた生徒については、本年度の県総体予選大会へは参加不可とする。</p> <p>イ 脳震盪について 大会前1か月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け出場の許可を得ること。大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。尚至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ることとする。当該選手の指導者は、大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。</p> <p>ウ 皮膚真菌症について 皮膚真菌症(トリコフィトン・トンズランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行う。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、原則として大会への出場を禁止する。(ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める)</p>
11	参加料	1000円
12	競技規則	国際柔道連盟試合審判規定および、全国高体連柔道専門部申合せ事項による。
13	競技方法	<p>(1) 第1日目 男女団体試合 トーナメント戦 第2日目 男女個人試合 トーナメント戦</p> <p>(2) 試合時間は男女団体・個人ともにすべて4分とする。</p> <p>(3) 団体試合における「優勢勝ち」の判定基準は、「技あり」または「僅差」以上とする。なお、僅差は「指導差が2」とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。</p> <p>(4) 個人試合及び団体試合代表戦における「優勢勝ち」の判定基準は、「技あり」または「僅差」以上とする。なお、僅差は「指導差が2」とする。同等の場合は、延長戦をゴールデンスコア方式(時間無制限)で行う。</p>
14	表彰	男女団体・個人(各階級)とも3位までに賞状を授与する。
15	その他	<p>(1) 男女個人の計量は会場にて26日(土)8:30～9:00、26日(土)団体試合終了後、ならびに27日(日)8:30～9:00に行う。選手はいずれかで計量に合格すること。</p> <p>計量の服装 男子 「上半身裸」、下は「短パン」とする。 女子 「上半身Tシャツ」、下は「短パン」とする。</p> <p>(2) 大会申込みは、各地区大会終了直後地区専門委員長に申込むこと。</p>
16	問合せ先	専門委員長 土屋智子 丸子修学館高校 TEL0268-42-2827